

猛暑が続く中、涼を求めて「万葉の森」へ行ってきました。

大賀ハス

千葉県の遺跡で、今から2千年前の古代のハスの実が発見され、これを大賀一郎博士が発芽、開花させたハス。



大賀ハスの池は2箇所あります。昭和51年に大賀ハスを譲り受け移植しました。

花びらが散ったあとの花托。まるでシャワーヘッドのよう。



今が見ごろの様子。

約2千株のハスに、カワセミやトンボも飛んできて、ベストショットを狙いカメラを構える人たちも。

木陰に風が心地よく吹き、せせらぎとともに癒される空間です。

8月上旬まで楽しめそうです。

おすすめ
時間帯

朝7～9時頃まで！

10時過ぎ～午後には花びらが閉じてしまいます。



咲き始めてから3日の命。

1日目は完全に開かず丸身を帯びた形で閉じ、日毎に開き方が大きくなり、最後は散っていきます。